

エネルギー・チャレンジ・セミナー

－炭層ガス（CBM）ローカルエネルギー・イノベーション実現に向けて－

NPO 法人地下資源イノベーションネットワークでは、未利用エネルギーとして北海道に残されている膨大な量の炭層メタン（CBM）をローカルエネルギーの中核として活用するエネルギーの地産地消を提案してきました。CBM は化石燃料ではありますが、石炭や石油に比べて燃焼時に発生する二酸化炭素や汚染物質などの発生が少ないクリーンなエネルギーです。また、発生する二酸化炭素を分離・回収して石炭層に圧入・固定することで CBM の増産が期待できるだけでなく、ゼロエミッション発電の可能性もあり、低炭素社会構築の有力な手段となり得るものです。

現在、夕張市のモデル鉱区を対象として CBM 生産シミュレーションや事業モデルの構築、経済性の検討を進めています。また、モデル鉱区が存在する夕張市では、コンパクト・低炭素まちづくりに CBM を活用する動きが具体化しつつあり、民間事業主体による CBM 開発とまちづくりとの連携が強く望まれています。

このような動きと連携を図り、早期に CBM 開発事業を実現させるために、CBM ローカルエネルギー開発コンソーシアム（仮称）を設立する準備を進めております。

今回開催いたしますエネルギー・チャレンジ・セミナーでは、夕張市長より「夕張市が目指すコンパクトシティと CBM への期待（仮題）」と題した基調講演をいただく他、CBM を活用するローカルエネルギーの可能性や事業計画に関して幾つかの講演を予定しております。また、設立を準備しておりますコンソーシアムについてもご案内させていただきます。

これらの講演を通じて、CBM 開発事業への各方面での理解が深まるとともに、より多くの企業、団体、個人の皆様がコンソーシアムに参加いただけることを願い、本セミナーを開催させていただきます。

平成 25 年 10 月

特定非営利活動法人 地下資源イノベーションネットワーク

開 催 要 領 (案)

開催日時	平成 25 年 11 月 25 (月) 14:00～17:30
開催場所	かでの 2.7 520 研修室 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 (011-204-5100)
主 催	特定非営利活動法人 地下資源イノベーションネットワーク
共 催	CBM ローカルエネルギー開発コンソーシアム（仮称）設立準備会
後 援	北海道経済産業局（予定）、北海道（予定）、夕張市（予定） 資源・素材学会北海道支部（予定）
参加費	無料（どなたでも参加できますが事前に参加申込をお願いします）
参加申込	参加申込書に必要事項を記入の上、FAX または E-mail にて事務局まで

セミナー・プログラム

開会挨拶 14:00-14:10

基調講演 14:10-14:50

「夕張市が目指すコンパクトシティとCBMへの期待（仮題）」

鈴木 直道（夕張市長）

講演 14:50-15:30

「ローカルエネルギー対応型の新しい電力事業モデル（仮題）」

中村 誠司（中央電力株式会社 代表取締役）

（休憩 15:30-15:40）

講演 15:40-16:20

「炭層メタン（CBM）とローカルエネルギー（仮題）」

大賀 光太郎（北海道大学大学院工学研究科）

講演 16:20-17:00

「夕張CBM開発プロジェクトとコンソーシアム設立（仮題）」

出口 剛太（NPO 法人地下資源イノベーションネットワーク 理事長）

質疑応答/意見交換 17:00-17:30

参加申込書

フリガナ	
氏名	
連絡先	電話番号またはE-mail:
所属	

必要事項を記入の上、**Fax** または **E-mail** にて下記宛お申込下さい

（ご記入いただいた個人情報は、当セミナーの運営・管理のみに使用し、その他の目的には使用いたしません）

Fax 011-786-8611

E-mail office@uri-net.com